

■運営委員会 委員長: 若月 昇(石巻専修大)
 ■運営委員会幹事会 代表: 渡辺好章(同志社大) 副代表: 櫛引淳一(東北大), 酒井啓司(東大) ■委員: 上羽貞行(東工大), 梅村晋一郎(東北大), 金井浩(東北大), 黒澤実(東工大), 香田忍(名大), 小島誠治(筑波大), 斎藤繁実(東海大), 崔博坤(明治大), 椎名毅(筑波大), 竹内正男(玉川大), 永井啓之亮(筑波大), 中川恭彦(山梨大), 中村健太郎(東工大), 橋本研也(千葉大), 蜂屋弘之(東工大), 松川真美(同志社大), 山田晃(農工大), 山中一司(東北大), 水谷孝一(筑波大), 若月昇(石巻専修大)
 ■実行委員会 委員長: 櫛引淳一(東北大) 副委員長: 山中一司(東北大) ■委員: 金井浩(東北大), 中村健太郎(東工大), 椎名毅(筑波大), 水谷孝一(筑波大), 酒井啓司(東大), 松川真美(同志社大), 小島誠治(筑波大), 工藤すばる(石巻専修大), 小田川裕之(東北大), 長谷川英之(東北大)
 ■論文委員会 委員長: 梅村晋一郎(東北大) 副委員長: 橋本研也(千葉大) ■委員: 秋山いづき(湘南工科大), 飯田康夫(産総研), 大野正弘(千葉工大), 荻博次(阪大), Oliver B. Wright(北大), 金井浩(東北大), 鎌倉友男(電通大), 工藤すばる(石巻専修大), 黒澤実(東工大), 近藤淳(静岡大), 崔博坤(明治大), 斎藤繁実(東海大), 酒井啓司(東大), 椎名毅(筑波大), 竹内正男(玉川大), 土屋健伸(神奈川大), 中村健太郎(東工大), 蜂屋弘之(東工大), 原田明(九州大), 疋田光孝(工学院大), 広瀬精二(山形大), 松岡辰郎(名大), 松川真美(同志社大), 水谷孝一(筑波大), 守本純(防衛大), 山田晃(農工大), 山田顕(東北学院大), 山中一司(東北大), 渡部泰明(首都大学東京)
 ■運営委員 阿部洋(NECトキオン), 飯野博司(古野電気), 伊藤洋一(日大), 井上浩(秋田大), 岩瀬良一(海洋研究開発機構), 宇野武彦(神奈川工大), 遠藤信行(神奈川大), 大平悦三(桐陰横浜大), 岡崎正喜(日本電波工業), 片倉景義(工学院大), 門田道雄(村田製作所), 鎌田弘志(沖電気工業), 狩野旬(筑波大), 川島捷宏(東京工科大), 川村洋平(筑波大), 菊池恒男(産総研), 菊池年晃(防衛大), 金茂俊(Pukyong National Univ.), 小池義和(芝浦工大), 香田忍(名大), 小柴正則(北大), 小島義弘(名大), 小塚晃透(産総研), 小山清人(山形大), 齊藤晋聖(北大), 齊藤史郎(東芝), 佐々木博(国際医療大), 塩川祥子(SAW&SPR-Tech), 塩寄忠(奈良先端大), 実森彰郎(鳥取環境大), 菅原澄夫(石巻専修大), 須崎琢也(堀場製作所), 高田啓二(関西大), 高野剛浩(東北工大), 高橋貞行(アプライド・マイクロシステム), 竹中正(東京理科大), 田中肇(東大), 田中元直(結核予防会), 田村安孝(山形大), 千原國宏(奈良先端大), 辻内亨(産総研), 土屋隆生(同志社大), 土屋利雄(海洋研究開発機構), 鶴ヶ谷芳昭(日本電気), 土井新(京セラ キンセキ), 長康雄(東北大), 得永嘉昭(金沢工大), 戸田耕司(武蔵工大), 豊田太郎(電通大), 直井純(海洋研究開発機構), 中川恭彦(山梨大), 中島春彦(農工大), 中田穂積(大真空), 中村敏明(防衛大), 新田尚隆(産総研), 野村徹(芝浦工大), 河康烈(Pukyong National Univ.), 橋本雅彦(松下電器), 橋本芳樹(プロデュース), 羽田野甫(東京理科大), 林茂雄(電通大), 平尾雅彦(阪大), 古川猛夫(東京理科大), 寶川幸司(神奈川工科大), 星宮務(東北学院大), 前田泰昭(大阪府大), 増山裕之(鳥羽商船高専), 松中敏行(大阪府大), 美宅成樹(名大), 美谷周二朗(東大), 三留秀人(産総研), 南出幸章(金沢工専), 三原毅(富山大), 宮崎保光(愛知工科大), 宮下豊勝(龍谷大), 三好正人(NTT), 茂木良平(秋田工専), 中本高道(東工大), 安井久一(産総研), 矢野猛(阪大), 山口正恆(千葉大), 山越芳樹(群馬大), 山下喜就(TDK), 山田純(ルネサス), 山本弘(日立建機), 山本満(日本電気), 山本泰司(日本電波工業), 吉岡正裕(産総研), 吉田哲男(スミダ電機), 若槻尚斗(筑波大)
 ■顧問 卜部泰正, 大谷隆彦, 尾上守夫, 岡野光治, 川端昭, 清水康敬, 高木堅志郎, 中鉢憲賢, 辻野次郎丸, 富川義朗, 永井啓之亮, 中村昭, 中村信良, 根岸勝雄, 野村浩康, 畑朋延, 森榮司, 山之内和彦

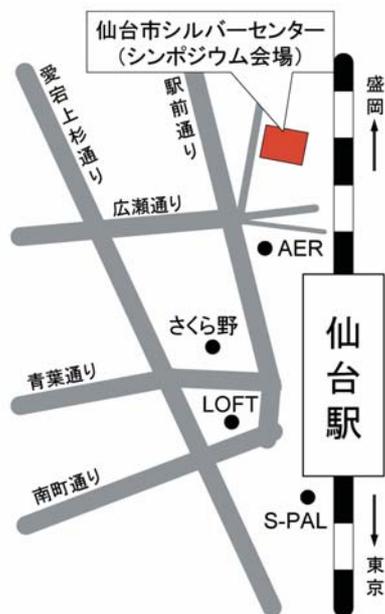
シンポジウム開催期間 11月11日(火) ~ 13日(木)

講演申込み締切 8月 1日(金)
 論文集原稿(A4×2頁)締切 8月 22日(金)
 講演者参加申込・支払締切 10月 3日(金)
 参加費事前割引支払締切 10月 29日(水)
 JJAP論文特集号原稿締切 11月 19日(水)

シンポジウム会場

仙台市シルバーセンター

仙台市青葉区花京院1丁目3番2号
<http://www.sendai-hw.or.jp/silver.html>
 仙台駅より徒歩3分



The 29th Symposium
on
Ultrasonic Electronics

USE2008

November
11-13, 2008
Sendai, Miyagi, Japan
SENDAI-SHI SILVER CENTER



期間: 平成20年11月11日(火)~13日(木)
 会場: 仙台市シルバーセンター(仙台市)
<http://www.use-jp.org/index-j.html>

第29回 超音波エレクトロニクス の基礎と応用に関するシンポジウム

主催: 超音波シンポジウム運営委員会
 共催: 応用物理学会

協賛: 映像情報メディア学会/海洋音響学会/精密工学会/超音波工業会/電気学会/電子情報通信学会/
 日本音響学会/日本化学会/日本学術振興会弾性波素子技術第150委員会/日本機械学会/
 日本金属学会/日本生体医工学学会/日本超音波医学会/日本非破壊検査協会/日本物理学会/
 日本分光学会/日本分析化学会/日本分析機器工業会/IEEE UFFC Society Japan Chapter



ごあいさつ

本シンポジウムは、超音波に関する各分野の基礎から応用に携わる研究者の学术交流の場を提供することを目的に、1980年12月に第1回が開催されました。以来四半世紀以上にわたり毎年超音波に関する最新の研究発表と討論が行われてまいりました。その間、応用物理学会英文誌JJAPの特集号としても巻を重ねました。最近では、英語セッションを設け、ポスターセッションの完全英語化を行うなど国際化を進めています。また、論文賞および若手奨励賞を設け、既発行講演論文集のOnline化も行っています。

今年のシンポジウムは、仙台駅近くの仙台市シルバーセンターを会場に選り開催いたします。多数の皆様のご参加を心からお待ちしております。

第29回超音波シンポジウム運営委員長 若月昇

■超音波シンポジウム論文賞

本シンポジウムで発表し、さらに、Japanese Journal of Applied Physicsに論文として公表された超音波に関する研究成果であって、科学と技術の発展に顕著な貢献が期待されるものを選定し、超音波シンポジウム論文賞(Symposium on Ultrasonic Electronics: Best Paper Award)を贈呈します。

■超音波シンポジウム奨励賞

本シンポジウムにおいて優れた口頭発表またはポスター発表を行った第一著者かつ登壇者(ポスターの場合は発表者)で、シンポジウム開催翌年(今回は2009年)の3月31日で満37歳以下の方を対象として、超音波シンポジウム奨励賞(Symposium on Ultrasonic Electronics: Young Scientist Award)を贈呈します。意欲ある優秀な研究者は講演申し込み時に申請してください。

両賞とも授賞式は次年度のシンポジウムで行ないます。



論文募集分野

1. 超音波物性・材料、フォノン物理
2. 測定技術・映像法・非破壊検査
3. 光・超音波エレクトロニクス
4. バルク波デバイス
5. 弾性表面波デバイス
6. ソノケミストリー
7. 医用超音波
8. 強力超音波
9. 水中音響
10. その他



JJAP特集号論文投稿

Web投稿先は講演採択者にお知らせします。
論文委員長 梅村 晋一郎 (東北大)
【Web投稿など論文関係問合せ先】
東北大学大学院医工学研究科
吉澤 晋 syoshi@ecei.tohoku.ac.jp
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-05
TEL (022) 795-5843 FAX (022) 795-7203

■講演申込(8月1日(金)まで) USEホームページから申し込んで下さい。この申し込みデータは論文委員会において採否決定に使われます。「英語セッション」は英語で発表、討論を行うセッションです(講演論文原稿も英語)。みなさまの積極的な参加をお待ちしています。本年度も、ポスターセッションは英語にて行います。また、超音波シンポジウム奨励賞の申請者は講演申込とともに申請登録を忘れずに行って下さい。

■講演論文集の原稿(8月22日(金)まで) 文字化けを防ぐためdoc, pdf形式の両方をホームページからご提出下さい。執筆要綱、テンプレートもホームページをご参照下さい。過去の講演論文集はUSEホームページから閲覧することが出来ます。講演論文は、シンポジウム終了後おおむね半年を経過した後に同様にホームページに公開し、公的データベースに提供します。このことに支障のある方は、原稿提出時にお申し出下さい。インターネットを利用できない方など不明な点はお尋ね下さい。

■講演採択の決定 論文委員会で審査を行い、採否と発表形式(口頭・ポスター)を決定します。採択通知は9月中旬に電子メールで講演申込者に配信予定です。

■講演者の参加申込・支払および講演論文集別刷り代支払(10月3日(金)まで) 講演原稿が採択された講演者は、必ず期限までに参加申込を済ませ、参加費・発表講演論文集別刷り代(1件5,000円)をお支払い下さい。

■JJAP特集号論文の原稿(11月19日(水)まで) 講演が採択され、USEにて発表した方はJJAP(Japanese Journal of Applied Physics)特集号に原著論文を投稿することができます。通常号と同様の査読プロセスにより採否を決定します。投稿はWebで行いますが、投稿先URL、投稿要領はシンポジウム講演の採択通知時にお知らせします。

USEホームページ <http://www.use-jp.org/index-j.html>



USE懇親会

11月12日(水) 夕刻
会場: 仙台市シルバーセンター
会費: 一般 6,000円 学生 4,000円



問合せ先

実行委員長 櫛引 淳一 (東北大)
【総合問合せ受付】
東北大学大学院工学研究科
電気・通信工学専攻
荒川 元孝 arakawa@ecei.tohoku.ac.jp
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-05
TEL (022) 795-7050 FAX (022) 263-9164

■参加申込 参加される方はUSEホームページ上でアカウントを取得し、作成されたマイページ上からお申し込み下さい。参加費は下記のとおりです。懇親会費、別刷り代金も支払えます。専用の郵便振替用紙を用いて参加者一人ずつ参加費等を送金して下さい。所属機関から送金される場合は、振替用紙に参加者ご本人の氏名を明記して下さい。

郵便振替口座番号: 02290-4-53795 加入者名: 超音波シンポジウム
ホームページからの参加申し込みは会期前日まで可能ですので、できる限り申込を済ませてから会場にお越し下さい。また、10月29日(水)までに参加費を送金される場合は割引価格が適用されますので、早めの申し込み、お支払いをお勧めします。それ以降は会期当日、現金でお支払い下さい。

■参加費 10月29日(水)までの割引価格: 15,000円(一般) 5,000円(学生)
10月30日(木)以降の価格: 17,000円(一般) 6,000円(学生)

講演者につきましては、10月3日(金)までに参加費・発表講演論文集別刷り代のお支払いがない場合は、講演を取り消させていただきます。一般参加費には講演論文集とJJAP特集号1冊(刊行後送付)の代金が含まれますが、学生参加費にはJJAP特集号は含まれません。当日欠席の場合は後日、論文集を郵送します。なお、JJAPを定期購読されている一般の方は、事前申込み13,000円、当日申込み15,000円となります。今回参加できない方も、参加申し込みをされて講演論文集とJJAP特集号の継続した購読をお勧めします。また、今回一般参加申し込みをされた方には来年のシンポジウム案内を差し上げる予定です。